

令和7年度 坂井市国民健康保険税条例の一部改正（予定）について

令和6年12月27日に閣議決定された「令和7年度税制改正の大綱」により、次のとおり、令和7年度において「坂井市国民健康保険税条例」の一部改正を予定しています。

1 改正の内容

① 賦課限度額の引き上げ

○ 国民健康保険税の賦課限度額を「106万円」から「109万円」に引き上げる。

基礎賦課（医療分）限度額を「65万円」から「66万円」に引き上げる。

後期高齢者支援金等賦課（後期支援分）限度額を「24万円」から「26万円」に引き上げる。

	医療分	後期支援分	介護分	合計
現行	65万円	24万円	17万円	106万円
改正後	66万円	26万円	17万円	109万円
差額	1万円	2万円	—	3万円

② 低所得者に対する国民健康保険税の軽減措置の対象となる世帯の軽減判定基準の引き上げ

軽減割合	世帯主と被保険者全員の前年中の合計所得金額が下記の金額以下の場合
5割	【現行】43万円＋（給与所得者の数－1）×10万円＋ <u>29.5万円</u> ×被保険者数 【改正】43万円＋（給与所得者の数－1）×10万円＋ <u>30.5万円</u> ×被保険者数
2割	【現行】43万円＋（給与所得者の数－1）×10万円＋ <u>54.5万円</u> ×被保険者数 【改正】43万円＋（給与所得者の数－1）×10万円＋ <u>56万円</u> ×被保険者数

2 施行日

令和7年4月1日（予定）